



相原中学校だより

拓け 夢を
築け 人生の礎を

熟考力（しっかり考える） 実践力（思いや考えを行動に） 意志力（自分に負けない）

GIGAスクール構想で変わるこれからの学校

校長 伊藤 隆一

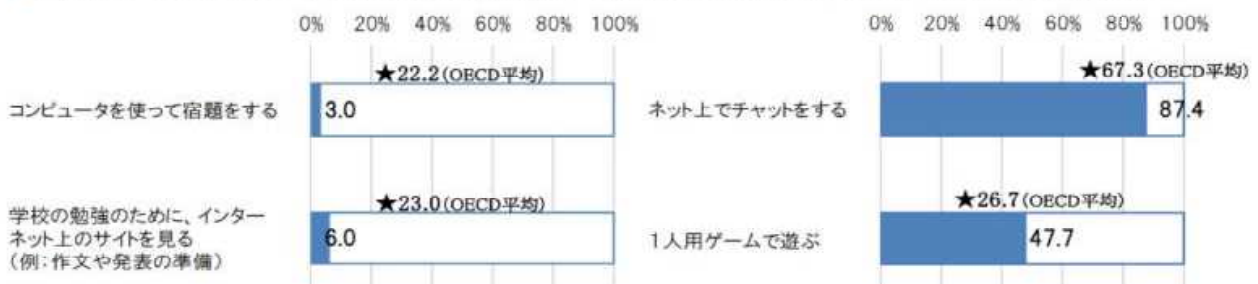
『PC端末は鉛筆やノートと並ぶマストアイテム』

『1人1台端末環境は、もはや令和の時代における学校の「スタンダード」』

これは、昨年12月19日に発出された萩生田光一氏によるGIGAスクール構想に向けた「文部科学大臣メッセージ」のなかの文です。GIGAスクール構想とはすべての学校に高速大容量の通信ネットワークを整備し、児童生徒に1人に1台のデジタル端末を支給することにより、すべての子ども1人ひとりに最もふさわしい教育を届けるための計画です。文房具のようにデジタル端末を使うことで、教科の学びを深め、教科の学びの本質に迫る変容を目指しています。ようやく教室にエアコンが完備されたばかりの小・中学校にとっては、驚きの報道でした。

これまでも、文部科学省の「教育のICT化に向けた環境整備5か年計画」において、学習者用コンピュータを3クラスに1クラス分程度の整備することが目標として示されてきました。しかし、OECD（経済協力開発機構）によるPISA（生徒の学習到達度に関する調査）によると、日本の子どもたちは、学習にICTを活用していない現状が改めて分かりました。授業での活用ではOECD加盟37か国中最下位、学校外の活用、宿題や家庭学習においても同様の結果となりました。また、同時に行われた調査では、「1人用ゲームで遊ぶ」「ネット上でチャットをする」子どもの割合は、参加国中1位ですから、日本の子どもにとってコンピュータは学びのツールでなく、遊びのツールでしかないという実態が分かります。

● 学校外での平日のデジタル機器の利用状況（青色帯は日本の、★はOECD平均の「毎日」「ほぼ毎日」の合計）



さて、コロナ禍における臨時休校の中で、オンラインを活用した学習に注目が集まり、GIGAスクール構想は当初の5年計画が前倒しで整備されることになりました。相模原市でも2学期以降、順次各校に整備され、相原中学校では先月整備が完了しました。これで、GIGAスクール構想の土台である「ハード」が整ったこととなります。ただ、GIGAスクール構想の実現には「ソフト」と「指導体制」という両輪があって初めて動き・加速できます。両輪のひとつである「ソフト」とはデジタル教科書や教材などのデジタルコンテンツ、AIドリル等です。もう一方の「指導体制」とは日常的にICTを活用できる体制づくりです。まだまだ、教師や親のITリテラシーやスキルは不足していると言わざるを得ません。教師と親の両方がITやICT技術を扱えるようにならないと、子どもたちに教えることができません。

いつの日かコンピュータがドラえものの道具のように誰でも簡単に活用できる日が来るのでしょうか。そのとき、この新たな道具を使って、子ども1人ひとりに最もふさわしい教育を追求していくこととなります。どんな時代になっても子どもの成長のために、子どもに寄り添うことは忘れずにいたいものです。

生徒会本部役員誕生

～生徒主体の相中へ

先日行われた生徒会役員選挙で、2年生を中心とした新たな役員が決まりました。10月16日に行われた立ち会い演説会では、どの候補者も堂々と演説を行い、全員から相原中学校をより良くしたいという熱意が伝わってきました。新役員は以下の通りです。

会長 北川 瑠惟 (2の1)
 副会長 時岡 奈央 (2の3)、川原 愛紗 (1の5)
 書記 牧元 結奈 (2の5)、矢野 真優加 (2の1)
 書記 坂田 佳乃美 (1の4)、岩崎 友莉花 (1の1)



相中生の活躍(部活動・コンクール)

～コロナに負けるな

○相模原市総合体育大会 陸上競技の部 【県総合体育大会出場者】

女子100m 3位 元木 有咲 (3の4) 男子400m 4位 由利 海翔 (3の4)
 女子1500m 5位 鈴木 結莉 (3の1) 男子110mハードル 3位 原 知輝 (2の3)
 女子砲丸投げ 3位 東海林 宙 (2の3)
 女子400mリレー 3位 小俣 美波 (3の2)・元木 有咲 (3の4)
 宮崎 理音 (3の2)・後藤 莉咲 (3の1)

相模原推薦枠 (4校) 低学年リレー 男女

○人権作文コンクール 学校代表

中島 奏帆 (3の2)、青木 美有華 (2の5)、榛村 和香 (1の2)

○青少年読書感想文コンクール

課題読書 相模原市代表 岡野 姫奈 (2の3)
 自由読書 学校代表 清水 歩美 (1の4)

○相模原市中学校駅伝大会

男子チーム 4位 (県大会出場)

1区 由利海翔、2区 岩住拓磨、3区 菊地隼翔、
 4区 伏屋太晴 (区間賞)、5区 高橋蒼生、6区 坂本涅槃

女子チーム 2位 (県大会出場)

1区 西本莉菜、2区 井上みのり (区間賞)、3区 松浦愛良、
 4区 竹林莉穂、5区 鈴木結莉

○相模原市秋季大会 ソフトテニス女子個人の部 3位 (県大会出場)

関 真悠子 (2の4) 宮崎 愛花 (2の2)

○JOCジュニアオリンピックカップハンドボール大会神奈川選抜選手

小田島 聖渚 (3の5)、田邊 優奈 (3の5)

※栃木県で開催される関東中学生選抜ハンドボール大会に出場予定



11月の予定

2日 (月) 定期テスト (美・技家・音)	18日 (水) 若あゆ校外学習 (1年)
3日 (火) 文化の日	学級プログラム委員会 (3年)
4日 (水) 定期テスト (社・体・理)	20日 (金) 市制記念日
5日 (木) 定期テスト (国・数・英)	23日 (月) 勤労感謝の日
7日 (土) PTA本部会	24日 (火) 3年三者面談
10日 (火) 生徒会専門委員会	25日 (水) 3年三者面談
11日 (水) 生徒会代表議会	26日 (木) 3年三者面談
12日 (木) 歯科検診 (全学年)	27日 (金) 3年三者面談
13日 (金) 生徒会任命・認証式	30日 (月) 1・2年学力テスト
17日 (火) 若あゆOT (1年)	

※最終下校16:45 (11~12月)

11~12月は冬日課となり朝読書がなくなります